

# 産業遺産と環境のまち 足尾の歴史とストーリーから SDGsを考える

足尾は100年以上も前から、日本の経済発展と技術革新への貢献という光の部分の担い、  
同時に公害という影の部分に立ち向かってきました。

足尾の産業遺産と環境への取り組みを知り、SDGsについて考える  
SDGs×学び×ツーリズムという新しい旅のカタチをご紹介します。



株式会社iNTO 代表取締役  
小松崎 友子氏



足尾まるごと井戸端会議  
山田 功氏



足尾まるごと井戸端会議  
代表 小野崎 一氏



足尾銅山の世界遺産  
登録を推進する会  
事務局長 奈良部 真弓氏



NPO法人 足尾に緑を育てる会  
会長 秋野 峯徳氏

2022年2月25日（金）14時～15時30分 オンライン開催(zoom利用)

## プログラム内容

- 1: **ご挨拶** 足尾まるごと井戸端会議代表 小野崎 一氏
- 2: **なぜ足尾でSDGsツーリズムなのか**  
株式会社iNTO代表/観光ブランディングプロデューサー 小松崎 友子氏
- 3: **「産業遺産と環境のまち」足尾のご紹介**
  - ① **足尾の歴史と産業遺産**  
足尾まるごと井戸端会議 山田 功氏
  - ② **「足尾に緑を育てる会」の活動**  
NPO法人 足尾に緑を育てる会 会長 秋野 峯徳氏
  - ③ **足尾銅山の世界遺産登録に向けた取り組み**  
足尾銅山の世界遺産登録を推進する会 事務局長 奈良部 真弓氏
- 4: **足尾の歴史とストーリーに学ぶ 企業向けSDGs研修プログラム**  
株式会社iNTO代表/観光ブランディングプロデューサー 小松崎 友子氏
- 5: **登壇者ディスカッション**

## お申し込み方法

- ◆対象者：企業研修のご担当者さま、足尾の取り組みに興味をお持ちの皆さま、SDGsに関心がある皆さま、地方創生関係団体の皆さま、自治体の皆さま、観光業界の皆さま、メディアの皆さま
- ◆お申し込み方法：下記URLのオンラインフォームからお申し込みください。  
お申し込み完了メールにオンラインツアーの視聴リンクを貼付いたします  
[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_O8KuIwoFR1-0kExFehixlg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_O8KuIwoFR1-0kExFehixlg)
- ◆申込期限：2月24日（木）18時まで

このオンラインツアーは「国土交通省 観光庁 令和3年度 地域の観光の磨き上げを通じた  
域内連携促進に向けた実証事業」の一環で行われております。

■主催：足尾まるごと井戸端会議 ■企画：株式会社iNTO

お申込み・お問い合わせ先：株式会社iNTO 担当/伊藤・川村 (03-5544-8674)

# 登壇者プロフィール



## NPO法人 足尾に緑を育てる会 秋野 峯徳氏

NPO法人 足尾に緑を育てる会 会長

昭和19年2月、生まれも育ちも足尾。足尾高校卒業後、足尾機械株式会社に就職、閉山後に退社。日光広域行政事務組合で定年退職を迎える。在職中に神山英昭初代会長に誘われ、会の活動を手伝い、平成30年から第3代会長に就任。現在は今市に在住し、毎日足尾に約40分かけて車で通っている。気さくでいつも明るい性格で、趣味は山登りと写真撮影。特別天然記念物の庚申草やカモシカの写真は特に見事と評される。2019年10月に肺疾患で半年療養。苗木の選定や生育に必要な維持管理を主な仕事としている。



## 足尾まるごと井戸端会議 山田 功氏

足尾まるごと井戸端会議 ガイド担当

昭和27年足尾町生まれ。日本大学工学部土木工学科卒。昭和50年足利市役所に奉職、昭和52年実家の建設会社入社し、現在に至る。銅山で繁栄したインフラ整備や鉱害対策の復旧工事が主な作業。現在、取締役会長。初対面で足尾出身と言えなかった若い頃の辛い経験、鉱害の原点「足尾銅山」の真相を知らず、厳しい荒廃対策工事にたくさんの人と従事してきた経験から、足尾の歴史を学び直す。それは光と影の歴史であり、次代に引き継ぐことが重要と思い、平成18年、有志が集い、継続的な取組を目指し「足尾まるごと井戸端会議」を結成。初代表となる。ガイド事業、プログラム事業、受入れ事業を展開。現在は代表からメンバーとして活動中。



## 株式会社イントゥ 代表取締役 小松崎 友子氏

観光ブランディングプロデューサー  
観光庁【世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業】 専門家  
観光庁【広域周遊観光促進のための専門家派遣事業】 専門家  
農林水産省【農泊専門家派遣事業】 専門家  
早稲田インバウンド・ビジネス戦略研究会メンバー  
早稲田大学グローバル・ストラテジック・リーダーシップ研究所 招聘研究員

国内とインバウンドの相乗効果（ツーリズムシナジーサイクル）による観光地のブランディングを得意とし、日本全国の自治体・DMOへのコンサルティング、調査リサーチをふまえた戦略策定、旅行商品企画の造成等による日本の地方活性化および民間企業の収益拡大に従事。コロナ前から環境への負荷を軽減するサステナブルツーリズムを推し進める。



## 足尾まるごと井戸端会議 小野崎 一氏

足尾まるごと井戸端会議 代表  
新関東観光株式会社 代表取締役  
国民宿舍かじか荘 支配人

明治21年より134年つづく小野崎写真館の四代目。昭和45年足尾町生まれ。高校、大学とボクシング部に所属しバリバリの体育会系。中央大学卒業後はトリップ・インターナショナル・ジャパンでサラリーマンを経験。30代で地元日光に戻り、実家の経営に携わる。平成25年から国民宿舍かじか荘を指定管理者として運営。地域資源を活用し、新しい土産品の開発などを行い、足尾の魅力を発掘する活動を進めている。現在は、かじか荘を拠点に、足尾地域の産業遺産見学や、環境学習をテーマにガイドやツアーを実施。また足尾地域ならではの体験学習の醸成に奮闘している。令和2年に、足尾の観光振興に向けた活動を行っている足尾まるごと井戸端会議の代表に就任。足尾のガイドや受入体制、ツアープログラム部門と連携し、さらなる発展を目指している。



## 足尾銅山の世界遺産登録を推進する会 奈良部 真弓氏

足尾銅山の世界遺産登録を推進する会 事務局長

昭和32年足尾町生まれ。14世紀半ばに武蔵国から足尾に入った武士の子孫。東京の大学卒業時に旅行業就職を希望していたが、父に計られて栃木県主催の行政の試験を受けることになり、何とか落ちようと画策したが、逆に合格してしまいターンすることに(笑)  
足尾銅山観光オープン年に行政入りし、若手4人とキャンペーンガールとして関東各地を宣伝した。その後、商売に目覚め退職。大学まで体育系だったのでママさんバレー、和太鼓、女性消防、商工会女性部、更生保護女性会などの団体活動の他に観光・まちづくりに参加。足尾銅山の世界遺産登録を推進する会の事務局・鉄道保存マニアのボランティア団体（一社）あしおトロッコ館理事・日光市観光協会理事足尾代表。最近の成果は、駅待合室グルメ看板デザイン・世界遺産と足尾観光サイトの構築・平成28年から5年間手掛けたまちなか写真館の構築など。



足尾の歴史とストーリーに学ぶ

# 企業向けSDGs研修プログラム

日本の近代化を支え、銅山のまちとして栄えた足尾には、かつての面影を残す多くの産業遺産が点在しています。また、煙害により失われた自然環境を取り戻すべく、緑の再生運動が積極的に行われています。このツアーは、足尾を舞台に、産業遺産見学や森づくり体験を通して経済発展と環境保護、企業活動や自身の生活を考える体感型SDGs研修ツアーです。

- 定員 各回 10名
- 宿泊先 国民宿舎 かじか荘
- 集合 東武日光駅 / 9時30分集合
- 持ち物 筆記用具、着替え、軍手、普段お使いのアメニティグッズなど  
※お部屋に浴衣・バスタオル・タオル・歯ブラシ、浴室にシャンプー・リンス・ボディソープ・ドライヤーがございます
- 服装 歩きやすい靴、季節に応じた服装
- 行程 (予定)



## 1日目

時間	内容
日光	
9:30	日光駅 集合
9:45	オリエンテーション
10:20	日光見学 ～門前町など
	昼食 ～日光湯波
日光 ⇒ 足尾 (市営バスで移動)	
13:51	通洞駅着 バスに乗り換え
14:00	足尾の紹介 足尾銅山観光 (産業遺産見学)
15:50	通洞地区・小滝地区観光 (産業遺産見学 ※車窓見学) 【通洞地区】通洞選鉱所→変電所→中才社宅→ 中才浄水場→渡良瀬第二橋梁 【小滝地区】小滝小学校跡→小滝の里→小滝坑→ 製材所跡→かじか荘
17:00	かじか荘 到着、チェックイン ～入浴、自由時間
18:30	夕食 ～115年前のレシピを再現したビーフシチューなど
19:30	ワークショップ ～焚き火を囲んで一日目の気づきを共有
21:00	1日目終了

## 2日目

時間	内容
足尾	
9:15	かじか荘 ロビー集合
9:30	バスで移動
9:45	本山地区観光 (産業遺産見学 ※車窓見学) 古河掛水倶楽部→間藤水力発電所跡→本山小学校講堂 →古河橋→本山動力所→本山製錬所跡→ 愛宕下社宅跡→足尾砂防堰堤
10:50	環境学習センター ～緑の再生への取り組みレクチャー
11:15	松木にて森づくり体験 ～植樹体験または土づくり体験
11:30	松木地区視察
12:15	足尾駅の保存車キハで昼食 ～足尾御膳
13:20	かじか荘 ～入浴、帰り支度
14:30	ワークショップ ・グループディスカッション、意見交換 ・集合写真
16:00	バスで通洞駅へ
16:20	わたらせ渓谷鉄道 通洞駅で解散 (16:36 通洞駅 → 17:48 相老駅着、東武鉄道乗換 → 18:04 相老駅発 → 19:42 北千住駅着)
	2日目終了